

## 2023 年度 小委員会活動成果報告

(2024 年 2 月 13 日作成)

小委員会名	基礎構造設計の課題検討小委員会	主 査 名：田村修次 就任年月：2023 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (基礎構造運営委員会)	委員長名：五十田博 主 査 名：田村修次
設 置 期 間	2021 年 4 月 ～ 2025 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>建築基礎構造設計指針（基礎指針）は、2019 年度に改定・出版された。本委員会では、基礎指針(2019)における課題の抽出・整理を行うとともに、次世代の建築基礎設計を検討する。</p> <p>初年度：基礎指針(2019)における課題の抽出・整理を行う。</p> <p>2 年度：前年度に抽出された課題について、基礎指針(2019)の作成委員を招き、議論を行う。</p> <p>3 年度：次世代の建築基礎設計の方針を議論する。</p> <p>4 年度：成果の取りまとめ</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：田村修次（東京工業大学） 幹事：新井 洋（建築研究所） 委員：柏 尚稔（大阪大学）、下村修一（日本大学）、鈴木比呂子（千葉工業大学）、 関口 徹（千葉大学）、永井 宏（室蘭工業大学）、林 和宏（千葉大学）、 浅香美治（清水建設）、實松俊明（鹿島建設）、阪上浩二（山下設計）、 鈴木直子（大林組）、濱田純次（竹中工務店）、渡邊 徹（大成建設）	
設置 WG (WG 名：目的)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎構造の要求性能WG（基礎指針改定のため、性能グレード C の議論・検討）</li> <li>・直接基礎の設計WG（基礎指針改定のため、直接基礎設計に関する課題検討）</li> <li>・杭基礎の設計WG（基礎指針改定のため、杭基礎設計に関する課題検討）</li> <li>・併用基礎の設計WG（基礎指針改定のため、併用基礎設計に関する課題検討）</li> </ul>	
2023年度予算	410,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス： —

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	5 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	—
講習会	—
催し物 (シンポジウム・セミナー等)	—
大会研究集会	—
対外的意見表明・パブリックコメント等	—
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	4 つの WG で性能グレード C、直接基礎、杭基礎、併用基礎について、次世代の建築基礎設計の方針を議論するとともに、小委員会では他分野および海外の設計法について調査した。(達成度 100%)
委員会活動の問題点・課題	1. 特に問題点はありません。